

# ギャンブル等依存症回復支援者向けワークショップ

このワークショップは、マインドフルなセルフ・コンパッション (SC/ 自分への慈しみ・思いやり) の実践がギャンブル障害のクライアントや周囲の人たちの回復をいかに支えられるかに焦点を当てます。SCの実践が持つ経験的エビデンスを示し、SCの神経学的基盤にも触れます。具体的なSCの実践方法を紹介します。動機付け面接法、認知行動療法、12ステップ・アプローチなどの他の治療戦略とどのように組み合わせられるかを議論します。カウンセラーのセルフケアとしてのSCについても話し合います。

講師として、IGCCB (国際問題ギャンブルカウンセラー認定委員会/本部ワシントン DC) 代表のロリーン・ルーグル博士を招き米国における治療や回復支援の現状に触れる機会にもなるでしょう。

## 目的

1. 参加者は、ギャンブル障害の治療におけるマインドフルなSCの効用を裏付ける研究を知ることができる
2. 参加者は、SC、共感 (エンパシー)、自尊感情の違いを識別できるようになる
3. 参加者は、回復を目指すギャンブル障害の当事者や周囲の人と一緒にできるSCの活用法を最低二つ習得できる

## 対象

- ギャンブル等依存症者に関わる仕事をされている方
- 福祉医療関係の方
- 司法関係の方
- 民間の回復支援施設の方
- 心理カウンセラーの方 など

## 参加費

**3,000円** (税込)

※IGCCB 国内認定プロセス第3期参加者は無料

## 申し込み方法

申し込みフォーム (右記 QR コード) から  
または、電話かメールにてワンネスグループ  
大阪オフィスまでお申し込みください。



ワンネスグループ大阪オフィス  
(問題ギャンブル対策センター大阪)

**06-6115-7395**

受付時間 月~金 10:00 ~ 17:00

✉ [osaka@oneness-g.com](mailto:osaka@oneness-g.com)

※参加費の支払い方法や詳細については、申込者へ直接お伝えします。

## 主催

一般財団法人ワンネスグループ  
一般社団法人セレンティパークジャパン

## 大阪会場

2019. **3.29** 金

13:30 - 16:45 (終了予定)

受付開始 13:00

ATC ホール B5 会議室 (定員 50 名)

大阪市住之江区南港北 2-1-10

アジア太平洋トレードセンター O's 棟南 6 階

## 横浜会場

2019. **4.4** 木

13:30 - 16:45 (終了予定)

受付開始 13:00

ウィリング横浜 研修室 127 (定員 50 名)

横浜市港南区上大岡西 1-6-1

ゆめおおおかオフィスタワー 12 階

## 講師

### ロリーン・ルーグル博士

IGCCB (国際問題ギャンブルカウンセラー認定委員会) 代表

1984年より入院病棟・入所施設・外来診療の多様な場で問題ギャンブルの治療と予防に携わる。クリーブランド退役軍人省医療センターおよびコネティカット州精神衛生・依存症サービス省などを経て現職。また米国内外において問題ギャンブルプログラムに関する諮問および研修をおこなう。

2017年6月末までメリーランド大学医学部問題賭博センタープログラム・ディレクターの職を務めた。

研究分野は治療効果、問題ギャンブラーにおける注意障害、

脳神経画像診断および

薬物療法、ホームレス

のギャンブラーの問題

対処スキル、問題ギャン

ブラーにおけるトラウマ、

若年層における

ギャンブルその他のリス

ク行動など、多岐に

わたる。

